

特別
インタビュー

タイ王国 プレジデントベーカリー 最高責任者 アピチャー・タマノマイ氏

Kingdom of Thailand PRESIDENT BAKERY Public Co., Ltd.
Managing Director **Mr. Apichart Thammanomai**

タイ国民の食パン需要に
新工場を昨年11月末に竣工、2月に本格稼働

前回、編集部が取材に訪れたのが2009年8月で、5番目の新工場竣工時であった。その前年(2008年)の同社の売上高は約36億3200万バーツであったが、タイのパン消費量の伸長は目覚ましく、現在の売上高は約2倍に拡大し2015年には73億5千万バーツとなったという。従来工場では、その需要に追いつかないことから、今回、バンコク郊外に位置するバンチャンの工業団地に第6番目となるバンチャン第2工場を建設、食パンなどの増産に向けて今年、2月に本格稼働する。改めてアピチャー社長に同社の現況、成長の理由についてインタビューした。

タイ王国における食パンのシェアは実に60～70%という同国最大手製パンメーカーであるプレジデントベーカリー(アピチャー・タマノマイ社長)は、タイのグループ企業である“サハグループ”が1982年にバンコクに創設。ブランド名“ファームハウス”の下、国際標準の国内産ベーカリー製品の製造と流通を目標に掲げて設立された。



プレジデントベーカリーが展開するブランドの数々



配送車には、ファームハウスの最新のロゴが
あしらわれている